

求めます。国の経済施策のもとで、貧困と格差が広がる中、働く者の給料は上がらず、年金はほとんど引き下げられ、生活困窮者に対する扶助費は増え続けている状況です。地方自治として市民負担は極力抑え、そして、住民の暮らしを守るという立場に立ち切れていないと思います。との意見がありました。

総合政策部

問 人事管理経費で臨時・嘱託職員の雇用が大幅に減っています。

答 平成29年度臨時的任用職員予算要求額では、嘱託192人・臨時254人で5億8966万5412円です。平成30年度は、嘱託202人で10人増、臨時213人で41人減の5億7290万3千円です。人数は全体で31人の減、雇用予定の減少によるものです。

総務部

問 タウンミーティングが開催されようとしています。内容と詳細について伺います。

答 内容は、新体制になり、三役と部長級による総合政策会議で検討します。また、目的としては、市政に対する市民の理解を深めることです。

問 企画調整推進経費の地域おこし協力隊報酬費並びにローカルベンチャー事業費について、伺います。

答 目的を持ってきたが、湖南市への、移住定住には至らなかった。ローカルベンチャー事業として地域資源を活かした、実現性の高いプロジェクトを設計し、社会的貢献で起業していくための、ノウハウやネットワークを活かし、状況を把握し、しっかりとサポートしていきたい。

問 市税が前年対比3.2%上がる中、歳入ありきという考え方が、それとも市政に必要な歳入を基本に捉えて歳入調整、財源調達したのか、どういう方向性ですか。

答 平成30年度一般会計予算は、大規模な事業がない、平時ベースの予算組で、歳入の確保で歳入に見合った歳入を組ませていただきました。

問 コミュニティバス運行対策費257万2千円増額は事業者のみの方だと思いが、無駄なルートがある。利用者の事を考え、抜本的に編成する必要はありませんか。

答 現在13系統51ルート12両のバスを運行しています。利用者の多い所、利用者の少ないルート、今後アンケートを取るなどして、高齢者対策なども含めて、

考えてまいります。

問 庁舎整備事業は新庁舎整備に係る基本設計業務と庁舎整備に係るオフィス環境整備業務で9454万8千円です。従来方式となりましたが、市民や議員の意見の反映は。

答 市民の皆様の意見などワークショップを考えながらとり入れ、議員と情報を共有しながらより良いものを作っていきます。

問 衛生手数料6173万6千円大きく減額になっています。ゴミ袋手数料として歳入の所に入っていないという経過について。

答 甲賀広域行政組合で協議して、平成30年度から両市民の利便性を図るために、両市統一の市指定のごみ袋を作成します。甲賀広域行政組合に、事務委託をさせていた。関係係上、ゴミ袋の作成費

及び手数料が減っています。

健康福祉部

問 予防事業で風しん(抗体無)の予算が上っているが、妊婦さんに抗体があるかないかの検査は妊婦健診で実施するのですか。

答 検査は県が実施している。検査結果を見て先生が判断し、一定の抗体値がない方については風しんの予防接種を受けて頂きます。

問 平成30年度の各種検診の業者が代わったとの事ですが。

答 平成30年度は、入札を行い検診の単価が下がった。業者は一般財団法人・滋賀保険研究センターです。

建設経済部

問 野洲川親水公園指定管理委託をされています。ランドゴルフなど、使用時間について延長の工夫などはどうされていますか。

答 指定管理の委託をしている中で運用の融通が利くかどうか投げかけをしています。管理上の問題を含め、オープン時間は決まっている。季節的、その他の条件で対応できる様お願いしたい。

問 ウツクシマツ保護事業の保存活用計画策定委員会の開催は、いつ頃という形で進めていくのですか。

答 天然記念物平松のウツクシマツ自生地の保存活用計画を3か年で作成します。有識者や専門家、関係者等で策定委員会を組織して協議します。国の文化庁の承認が必要です。早い時期にメンバーを選出して進めていきたいと考えています。

教育部

問 小学校施設整備事業の空調設備事業の設計業務委託1512万1千円の見積もりをど